



The Prince Chichibu Memorial Civic Hall

秩父宮記念市民会館

秩父宮記念市民会館情報誌
Culture Collaboration Box

CCB

ホールレター



季節の植物「ヘメロカリス」花言葉:宣言

第20号

2023年6月

文化と暮らす ちちぶ

野村萬斎
狂言の世界

2023. 9月1日 [金]

大ホールフォレスト・開演18:30(開場18:00)



9月1日(金)
開催

室町時代から息づくヒューマンコメディ

笑いを通して人間を描く

野村萬齋 狂言の世界

この辺りの者でござる

「狂言の世界」
ここが見どころ!

『棒縛』は海外でも人気の高い狂言の代表曲。今回は酔った太郎冠者が縛られた状態で舞う「小舞」を最初に独立した演目として上演し、様式的な表現の応用がよくわかる趣向にしました。『首引』では、鬼の親子が微笑ましいやり取りを見せる一方、人間である武者・源為朝が鬼の様な強さを示します。笑いの中で、あらゆる命を肯定して描くのが人間讃歌・狂言の魅力。ライブ感や演者が発するエネルギーをぜひ会場で味わってください。

野村 萬齋



テレビや舞台でも活躍し、NHK大河ドラマ「こうする家康」の今川義元役でも話題となった野村萬齋さんによる狂言公演を開催！
狂言の演目として有名な「棒縛」や子煩悩な鬼の姿を描いた「首引」など、狂言を初めてご覧になる方にもお楽しみいただける内容です。
萬齋さんによる解説コーナーも！ぜひこの機会に、狂言の世界に触れてみませんか。

番組
解説 野村萬齋
小舞「腕」中村修一
「七つ子」高野和憲
狂言「棒縛」野村裕基
狂言「首引」野村萬齋

事業担当者より

狂言ってなんだか難しそう？と思われる方も多いかもしれませんが、描いているのは、人間の習性や本質です。それらをすどく切り取って「笑い」や「おかしみ」で表現しています。今回の演目に登場する人物も、ダメだと言われているのに、お酒を飲んでしまうちょっとこまった家来や娘のために奮闘する子煩悩な鬼など、近くにもこういう人いるよねという、普遍的な姿を描いています。なんだか親しみが湧いてきませんか？ぜひこの機会に狂言の世界にどうぞお越しください。



公演情報

日時 2023年9月1日(金)
開演18:30(開場18:00)

会場 大ホールフォレスト

料金 全席指定 一般:5,000円/高校生以下:2,500円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット販売

- ①市民先行販売:往復はがきにて申込
申込期間 6月10日(金)~30日(金)必着
※記載内容等の詳細は、市報ちちぶ6月号または、市民会館ホームページをご確認ください。
- ②一般販売:7月22日(土)10:00~
※市民先行終了後、残券がある場合のみ販売。

一般販売
チケット取り扱い

市民会館電話予約 窓口販売

チケットぴあ(Pコード519-129)

※発売初日(7/22)は電話予約・チケットぴあのみ取り扱い。
※窓口販売は 残券がある場合のみ7/23より取り扱い。
※一般販売の詳細は裏面をご覧ください。

7月23日(日)
開催

伝統芸能講座

狂言っておもしろい! 道具からみる狂言の魅力

上記の狂言公演に先立ち、伝統芸能の「道具」に携わる裏方や職人を支援する活動「伝統芸能の道具ラボ」主宰の田村民子さんを講師にお迎えし、お道具や衣装という切り口から、狂言の魅力に迫ります!

日時 7月23日(日)
14:00~15:30(開場13:30)

会場 けやきフォーラム

講師 田村民子(伝統芸能の道具ラボ 主宰)

参加費 500円(当日支払い)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

定員 80名(先着順・定員になり次第締め切り)

申込み方法

【メール予約】

送付先:ccbhall@city.chichibu.lg.jp

- ①申込者氏名、②氏名ふりがな、③年齢、④郵便番号、⑤住所、⑥電話番号、⑦メールアドレス、⑧参加人数をご記入の上お申込みください。
※メール件名を「伝統芸能講座申込」としてください。

【窓口予約】市民会館ホール事務室(9:00~18:00 火曜日休館)





夏休みだよ！ ホールdeわくどき！舞台体験2023

毎年恒例の夏休み限定舞台体験を開催します！

ダンス・演劇・音楽のジャンルで活躍しているアーティストとともに舞台を体験！

3日間の舞台集中型のクラスも開催します！どのクラスも未経験者大歓迎！夏休みは市民会館の舞台に集合！

ダンスクラス

8/2(水)・8/3(木) 各日13:00~16:00[全2日間]

講師：桑原 史香・荒 悠平・君島 大空

桑原 史香



撮影：Hideto Maezawa

荒 悠平



撮影：Hideto Maezawa

君島 大空



Message

わたしも「自分らしさ」がまだはっきりとはわかりません。それでも「自分」や「誰か」についてじっくり見つめてみる時間はかけがえのないものになると信じています。一緒によい時間を過ごせたら嬉しいです。(桑原)

ダンスって、不思議なことに上手じゃなくてもかっこ悪くても心にひびくことがあります。その人がその人らしく踊っていたら、それが大正解のダンスです。皆さんの素敵なダンスに出会えることを楽しみにしています。(荒)

テーマは「自分らしさ」です！「自分らしさ」にも、いろいろありますね。たとえば、自分自身が思う「自分らしさ」。それから、他人から見えている「自分らしさ(君らしさ)」。今回のワークショップではその2つの視点をくらべてみながら、ダンスや衣装でたくさん冒険してほしいと思います。自分で選んだ衣装と誰かに選んでもらった衣装それぞれでからだを動かして踊ってみたり、タイプのちがう音楽との関わり方で遊んでみたり。新しい「自分らしさ」の発見を、一緒に楽しんでみませんか？

くわばら ふみか プロフィール

1988年岐阜県生まれ。高校生までクラシックバレエを習う。美術大学進学を機に上京。在学中、様々なダンスに出会い踊ることを再開。卒業後、演劇やダンス、子供番組等の衣装デザインの仕事を始める。並行してFAIFAIや菅尾なぎさ等の作品に出演者として参加。現在は企業組合あうんの一員としても奮闘中。

あら ゆうへい プロフィール

二十歳を過ぎた頃からダンスを始め、国内外で多数の舞台作品に出演。MVやライブのバックダンサーも務める。2017年以降は自身の制作を活動の主とし、他ジャンルと積極的に交流して踊っている。

きみしま おおぞら プロフィール

1995年青梅生まれ。ソングライター/ギタリスト。ギタリスト/サウンドプロデューサーとして、吉澤嘉代子、中村佳穂、細井徳太郎、坂口喜咲、RYUTist、adieu(上白石萌歌)、高井息吹、UA、荒谷翔太(yonawo)など様々な音楽家の制作、録音、ライブに参加。2019年、午後の反射光epを発表後から本格的にソロ活動を開始。

7月17日(祝)
9月18日(祝)
開催

けやきらくぞ vol.5・6

今後ますます活躍が期待される落語家の方々をいち早くお呼びして、ご覧いただけるけやきらくぞ。今回はvol.6に講師も初登場！

さんゆうてい くまはち

山遊亭 くまはち

埼玉県坂戸市出身
2009年 山遊亭金太郎に入門
前座名「くま八」
2013年 ニツ目昇進
2024年5月 真打昇進
四代目・山遊亭金太郎を襲名予定



かつら しんか

桂 しん華

三重県四日市市出身
2017年 桂伸治に入門
前座名「しん乃」
2021年 ニツ目昇進
「しん華」と改名

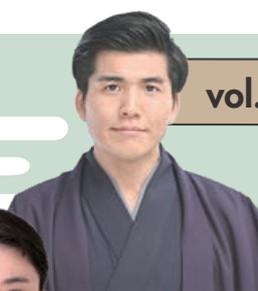


チケット
発売中!

vol.6 9月18日(祝)

しゅんぶうてい かけし 春風亭 かけ橋

神奈川県横浜市出身
2012年 柳家三三に入門
前座名「小かじ」
2018年 春風亭柳橋門下
前座名「かけ橋」
2022年 ニツ目昇進



かんだ まつまる 神田 松麻呂(講談)

東京都文京区出身
2018年 三代目 神田松鯉に入門
前座名「松麻呂」
2022年 ニツ目昇進



ここんてい はじめ

古今亭 始め

埼玉県鶴ヶ島市出身
2009年 古今亭志ん輔に入門
前座名「半輔」
2014年 ニツ目昇進
「始」と改名



公演情報

日時 vol.5 7月17日(祝)
vol.6 9月18日(祝)
各回開演18:30(開場18:00)

会場 けやきフォーラム
料金 全席自由 各回1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
チケット取り扱い 市民会館電話予約 窓口販売
※チケット販売の詳細は裏面をご覧ください。

演劇クラス

8/5(土)・8/6(日) 各日13:00~16:00[全2日間]

講師:金山 寿甲・山崎 ルキノ

金山 寿甲



山崎 ルキノ



演劇クラスはヒップホップの手法を取り入れた斬新な作品で注目を集める演劇ユニット・東葛スポーツ主宰の金山寿甲さん、俳優の山崎ルキノさんを講師にお迎えます。自己紹介や自分以外の人・モノをラップで表現したり、日常の出来事から短い演劇作品を創作したり、一味違った舞台体験!演劇や音楽に興味のある子はもちろん、この機会にラップを体験してみたい子など、大歓迎です!

Message

演劇はとても楽しいものです。そしてどんなことでも演劇にすることが出来ます。例えば、朝起きて歯を磨いている3分を30分の演劇にすることだってできます。一緒に楽しみながら演劇を体験しましょう。

かなやますがつプロフィール

演劇ユニット東葛スポーツの主宰で全ての作品の演出と脚本を手掛ける。出演者の自伝的要素とフィクションを織り交ぜるオートフィクションという手法を用いた作風が特徴。劇中でのラップが最大の見どころで、2022年に上演した『パチンコ(上)』で第67回岸田国土戯曲賞を受賞。

やまざきさきのプロフィール

8才で児童劇団に入団、高校卒業後地元劇団に所属し在籍中に横浜の中学生対象演劇クラブのコーチを務める。俳優としてはチェルフィッチュ、東葛スポーツなどに出演。2019年に小学生対象の演劇アウトリーチ講師を務める。「演劇」というイメージにとられないワークショップを模索中。

舞台集中クラス

8/11(金・祝)~8/13(日) 各日 13:00~16:00[全3日間]

講師:山崎 皓司

山崎 皓司



撮影:hana kobore

演劇の偉人シェイクスピアは、「この世は舞台、人は皆役者」と書きました。今生きているこの"世界"という舞台上、小学生役、こども役、ママ役、パン屋さん役、花屋さん役、などなどみんな色んな役割を演じて生きています。今回のワークショップでは、メイク・衣装・舞台美術など演劇を構成する要素を学び、それらを使ったゲームやクイズを行い、演劇の仕組みを体験します。そして、この世界で演じられている役(役割)を考えて、実際に演劇を作ってみましょう!劇場の舞台に立つことから、この世界という舞台上でどう楽しむか、ということと一緒に考えたいと思います。

Message

小学生の時、夢はサッカー選手で、こんな40才になるなんて思っていませんでした。みんながどんな大人になるかはわからないし、俳優になるコツなんかも教えられるませんが、夏休みの3日間だけ、僕と遊びましょう!

やまざきこうじプロフィール

俳優。1982年生まれ。FAIFAI、SPAC所属。2019年から活動拠点を東京から地元である静岡県掛川市に移し、農業、狩猟、養蜂などに取り組みつつ、世界平和への道を模索している。「百姓」生活を記録したドキュメンタリー「Koji Return」(2021)をYouTubeで公開中。



申込詳細

会場	大ホールフォレスト舞台上		
対象	小学4年生~6年生		
定員	各クラス10名程度(要申込)		
参加費	全3クラス参加		3,000円
	1クラス参加	ダンス・演劇	各1,000円
		舞台集中	1,500円

お申込み方法

- ①参加希望クラス、②参加者氏名、③氏名ふりがな、④学年及び年齢、⑤性別、⑥学校名、⑦郵便番号、⑧住所、⑨電話番号、⑩メールアドレス、⑪保護者氏名、⑫舞台芸術の経験の有無、をご記入の上、メールまたはFAXにてお申込みください。
- ※メール・FAXとも市民会館からの返信をもって受付完了とさせていただきます。
※保険に加入するため、参加者氏名・年齢を保険会社に提供いたします。
※電話番号・メールアドレスは保護者の方のものでも結構です。
※保護者の方の見学はできません。
メール:cdbhall@city.chichibu.lg.jp FAX:0494-23-2298

お申込み開始

2023年6月24日(土) ※先着順・定員になり次第締め切り。

お問い合わせ

秩父宮記念市民会館 ☎0494-24-6000(9:00~18:00 火曜日休館)

12/25(日)

市民会館オープン! DAY♪

ミニコンサート・紙おしぼいの公演から、お絵描きと紙切りのワークショップまで、4歳から気軽に参加できる館内を巡る回遊型のイベントを開催しました。最初のワークショップでは夢中になって絵を描いたり紙を切ったり、続く紙おしぼいではみんな目を輝かせ鑑賞し、最後のコンサートでは最高潮の盛り上がりを見せました。

チャンキー松本
紙切りワークショップ



サンタの紙切りを体験。リクエストで動物やキャラクターを即興で切るパフォーマンスも披露!

テアトロ・インプロヴィーゾ
お絵描きワークショップ



イタリア人のダリオさんのまねっこをしながらお絵描きをしました。

くちびるの会
紙おしぼい



たぬきの兄弟の冒険と成長物語に子どもも大人も夢中になりました。

オトハコ
ミニコンサート



手拍子をしたり、一緒に身体を動かしたり、全身で音楽を楽しみました!

1/23(月)・3/20(月)

けやきらくごvol.3・4

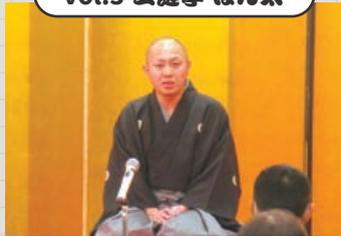
若手翫家を紹介する落語会「けやきらくご」。2022年度後半に行ったvol.3・4のレポートです。vol.3は、三遊亭兼矢さん、三遊亭ぼん太さん、vol.4は、桂竹千代さん、春風亭昇羊さんの二人会でした。各回とも、冒頭はお二人による秩父での思い出などのトークで会場を温めていただきました。とくに昇羊さんは夜祭に来たときのこと、竹千代さんは三峯神社や和同開珎のお話など、秩父の知識をたっぷり披露し、落語へと入っていきました。

vol.3 三遊亭 兼矢



写真は『片棒』で祭りのような葬式を提案する次男と吾兵衛(けちべえ)さんのやり取りを描写する兼矢さん。音楽で盛り上げたいと豪語する次男と吾兵衛さんのギャップに客席は笑いの渦に! 二席目は、少し抜けている泥棒見習いとその親方とのやり取りが笑いを誘う『鈴ヶ森』で締めました。

vol.3 三遊亭 ぼん太



酒好きの魚屋の主人・勝五郎の怠け癖に困った女房が機転を利かせて改心に導く『芝浜』。客席は、ぼん太さんの静かな語り、夢なのか現実なのか緩急のついた場面転換の巧みに、息をのむ緊張感に包まれ、後半の女房と主人の温かいやり取りに深く感動し、vol.3は幕を閉じました。

vol.4 桂 竹千代



婚礼に出席することになった松さん・竹さん・梅さんが、隠居から余興の手ほどきを受ける『松竹梅』。練習通りに披露できない三人の様子をテンポよく表現し、竹千代さんの豊かな表情と動きで客席を盛り上げました。

vol.4 春風亭 昇羊



富くじで大当たりを引いた水屋が、隠した大金のことが気になって仕方がなくなり、夢で何度もうなされる『水屋の富』を披露。悪夢と現実の境目が分からなくなり、大金に翻弄される水屋を、昇羊さんは繊細な演技とダイナミックな表現力で演じ、客席が引き込まれていきました。

2/18(土)

古楽器バンド タブラトゥーラコンサート



世界屈指の古楽器バンド・タブラトゥーラが秩父で初コンサートを開催しました。ヨーロッパの古楽器、民族楽器を使った変幻自在で不思議な音楽に会場中が魅了され、曲間ではメンバーとゲストのキーナ奏者・岩川光さんのトークに笑いが起きるなど、笑顔と感動に溢れた素敵な公演となりました。

1/15(日)

テアトロ・インプロヴィーゾ おとのいろ、ことばのかたち、夢のおはなし

イタリアの児童劇団テアトロ・インプロヴィーゾとフルート奏者・牧野詩織さんによる「おとのいろ、ことばのかたち、夢のおはなし」を開催しました。ピアノ・フルートの生演奏、語り、切り絵や小道具を用いたライブプロジェクションによるコミカルなショートストーリーの数々に観客は釘付け! 終演後には、公演で使用した楽器や小道具に触れ、アーティストとの交流に盛り上がりました。



1/14(土)

お絵かきワークショップ ダリオさんと 化石館であそぼう!

公演前日には、小鹿野町にあるおがの化石館にて、テアトロ・インプロヴィーゾのお二人によるお絵描きワークショップを開催し、参加者全員で1枚の大きな紙に絵を描き上げました。完成した作品は公演当日、エントランスに展示し、来場者を楽しませるとともに会場を華やかに彩りました!



中高生休日アート部屋2022

2年目を迎えた中高生対象の連続ワークショップ「中高生休日アート部屋2022」。全6クラス実施した中から今回は舞台集中・映像・ダンスの3クラスをレポートします。また2023年度のアート部屋も10月から行う予定です。詳細は次号以降のホールレターをご覧ください！

11/20(日)・26日(土)・27日(日) 舞台集中クラス



今回初めての実施となった演技や台本作りなど演劇に関することを3日間で体験する舞台集中クラス。講師に俳優としてこれまで様々な舞台に出演している筈本幸良さんをお迎えしました。参加者それぞれの自宅から学校までの地図を作り、その道中の動きを身体で再現したり、架空の友達についての設定を考え、その場面を演じてみたり、演劇の要素がたくさん詰まった時間を体験。最後は保護者の方々に向けて、3日間で行った内容の一部を披露し、ご覧いただく機会を設けました。

12/11(日) 映像クラス



映像クラスは、映像作家として国内外で広く活動している和田昌宏さんを講師にお迎えしました。普段なかなか言えないことを、言葉お化けに扮した別の参加者に代弁してもらい、その映像を参加者自身が監督として演出・撮影するワークショップを実施しました。友達や学校に対するここでしか言えない本音なので、参加者それぞれの個性が出て、ユーモラスかつ熱のこもった映像が出来上がりました。

12/18(日) ダンスクラス



ダンスクラスはダンサー・振付家として活動している木村玲奈さんを講師にお迎えしました。参加者が市民会館内の好きな場所に散らばり、各々が自分を励ますダンスを踊り、舞台上に戻ってくるという一連の流れを本番の時間と設定し、前半ではそのための準備を行いました。まずは楽屋やロビーなど市民会館の中を見学し、どの場所で踊りたいかを吟味します。そして、木村さんと参加者一人一人との対話で生まれた振付で稽古をして、いざ本番！自分自身の身体と向き合う大切な時間を体験しました。

大人のためのワークショップ

2022年度から新しく始めた大人対象のワークショップシリーズ。初回となる今回は、誰にとっても大切な「からだ」と「ことば」をテーマに2クラス実施しました。

3/4(土)からダンス



からだクラスは、振付家・ダンサーの神村恵さんを講師に迎え、ヨガを入口に、オリジナルのポーズを考えることやペアになってお互いのポーズを徐々に反転させていくなどダンスの要素を取り入れ、最後はグループに分かれて、出し合った言葉やモノのイメージに合わせて動きを作り発表しました。

3/11(土)・12日(日)ことばクラス



ことばクラスは、アーティストユニット・荒地地(仮)を迎え、市民会館周辺を散策して、風景の写真を撮ったり、スケッチをしたりする中で着想を得たイメージをことばにし、手紙や絵葉書を創作。普段の見慣れた風景を色々な視点から捉えなおす機会となり、様々なことばの表現が生まれました。

日時 2023年8月20日(日)
開演14:00(開場13:20)

会場 大ホールフォレスト

料金 S席:6,000円 A席:5,000円
自由席(2階席):4,000円

チケット取り扱い

市民会館窓口販売 ちちぶオペラ事務局(090-3331-3297)

イーパス



秩父宮記念市民会館からのご案内

秩父宮記念市民会館では、新型コロナウイルス感染拡大予防の対策を行い、事業を実施いたします。今後の感染状況によっては、内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

チケット取り扱い詳細

秩父宮記念市民会館

電話予約

チケット専用電話 ☎0494-23-2294 (9:00~18:00 火曜日休館)

※発売初日は、10:00より受付開始となります。

※予約後、翌日から2週間以内に市民会館ホール事務室にてチケットをお引き取りください。

※座席選択はできません。

窓口販売

市民会館ホール事務室 (9:00~18:00 火曜日休館)

※発売初日の翌日以降、残券がある場合のみ取り扱いがございます。

チケットぴあ

<https://t.pia.jp/>

※座席選択はできません。

※チケットぴあでの取り扱いはホール公演のみです。



アクセス



※車の駐車台数には限りがあります。公共交通機関のご利用や、徒歩・自転車等でのご来場にご協力ください。

[電車でお越しの場合]

西武鉄道「西武秩父駅」から徒歩5分

秩父鉄道「御花畑駅」から徒歩3分・「秩父駅」から徒歩15分

[車でお越しの場合]

関越自動車道「花園I.C.」から国道140号を利用、秩父市内へ(花園I.C.から約35km)

お問い合わせ



秩父宮記念市民会館

The Prince Chichibu Memorial Civic Hall

〒368-8686 秩父市熊木町8-15

TEL:0494-24-6000

(9:00~18:00 火曜日休館)

FAX:0494-23-2298 <https://ccbhall.saitama.jp>



編集後記

皆さま、こんにちは、スタッフです。今回のホールレターの発行が記念すべき第20号です！(はちばちばち)これもひとえに毎月皆さまにご覧いただき、市民会館へと足を運んでいただいているおかげです。感謝申し上げます。創刊号としての第一号はいつだったかなと思い、調べてみたのですが、2017年5月でした。ちなみにそのときの表紙は舞台上から撮影した大ホールの客席の写真です。そこからの変遷については、市民会館HPのホールレターページに一覧がありますので、ぜひご覧いただければと思います。そして、今回の表紙は狂言師の野村萬歳さんです！市民会館の自主事業としては、初の狂言公演なので、ぜひたくさんの方にご覧いただけたらうれしいです。